

発刊にあたって

戦争体験者が高齢化していく中で、戦争を次世代に語り継ぐことがますます難しくなっています。

戦争の惨禍を繰り返さないためにも、戦争体験記を発刊し多くの人に平和の大切さを考えていただければと思います、戦後七十年にあたる平成二十七年七月より本年八月まで戦争体験記の募集をしたところ、五十余名を超える方々より寄稿していただきました。

お寄せいただいた原稿は執筆者のご意向を最大限尊重し、縦書きとしアラビア数字は漢数字にしました。また、B29といった固有名詞はアラビア数字を用い、全体的に読みやすさを心がけ編集しました。

なお、執筆者のご了解を得まして、お住まいの町名と執筆時の年齢を記載し、編集の都合上受付順で掲載してあります。

立川市平和都市宣言二十五周年を迎えるにあたり、この文集を発行することで平和の大切さを伝えていければ幸いです。

最後に辛い体験や平和への希求をお寄せくださいました皆様、ご協力いただきました各老人クラブの会長はじめ、関係者の皆様に感謝申し上げます。

大変ありがとうございました。

立川市教育委員会 生涯学習推進センター